

真理子先生の

女性の ミカタ

カンジダ

真理子レディースクリニック
院長

伊藤 真理子

●(いとう まりこ)1986年山形大学
医学部卒業。山大病院、篠田総合
病院を経て2005年6月に真理子レ
ディースクリニックを開業。日本産科
婦人科学会認定産婦人科専門医。



蒸し蒸しジメジメする
この季節、私たちは寝苦
しく疲れるばかりです
が、その一方でカビ（真
菌）たちは元氣一杯に増
殖します。

この時期に感染しやすく

「痒くてたまらない」
症状を引き起こすカンジ

ダはこのカビの仲間で、
女性のデリケートゾーン
などに棲みつきます。膣
の中でカンジダが増殖す
ると白くポロポロとした
おりものが増えます。こ
じれると黄色や緑色にな
ることもあります。

カンジダは皮膚や粘膜
の感染症で、一度感染す
ると全身どこにでもうつ
る可能性があり、出産時
に産道から感染すること
もあります。柔らかな皮
膚や粘膜が特に危険で、
乳首や乳輪のほか、口周
りに発症することも。



体力や免疫力の低下で

感染しやすいのは、夏
バテで体調を崩した時
や、コロナや夏風邪など
に感染して体力や免疫力
が万全でない時です。ま
た季節の変わり目、妊娠
中や月経の前なども要注
意で、持病に糖尿病のあ
る方も症状が長引き繰り
返します。

掻くNG

過去に罹患した方は抗
生物質やステロイドを使
うとぶり返しやすくなる
ことも知られており、こ
れらを使用する際にはカ
ンジダの塗り薬を使うこ
とをお勧めします。

就寝中にデリケート
ゾーンを無意識に掻いて
しまったり、温水洗浄便
座やシャワーなどでゴシ
ゴシ刺激して洗ったりす
ることも悪化させてしま
う一因です。

最近ではドラッグスト
アでも抗真菌剤入りの石
鹸やカンジダの塗り薬や

〈産婦人科〉
真理子レディースクリニック
☎023-632-0666 山形市小姓町 6-35

**医療事務さん
募集中**
詳しくはお問い合わせ下さい。

膣錠も何種類か発売され
ています。

婦人科で受診しましょう

ただし他にも痒くなる
病気はありますので、繰
り返し痒みが起こる方は
一度病院で正確な診断を
受けた上で治療されると
安心でしょう。